

各 位

会社名 ヒビノ株式会社
代表者名 代表取締役社長 日比野 晃久
(コード番号 2469 東証 JASDAQ)
問い合わせ先 執行役員ヒビノ GMC 経営企画グループ
グループ長 大関 靖
(TEL : 03-3740-4391)

特別損失の計上及び法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

当社は、2021年3月期の連結決算において固定資産の減損損失を、個別決算において関係会社株式評価損を特別損失に計上いたしました。また、2021年3月期の連結及び個別決算において法人税等調整額（益）を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 固定資産の減損損失（連結）について

当社のアメリカの連結子会社である TLS PRODUCTIONS, INC. 及び中国（上海）の連結子会社である Hibino Asia Pacific (Shanghai) Limited は、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント需要が消失したことなどから、今後の事業計画の見直しを行い、回収可能性を慎重に検討した結果、2021年3月期の連結決算において当該連結子会社に係る事業用資産（機械装置及び運搬具、のれん、その他（無形固定資産））の減損損失 219 百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 関係会社株式評価損（個別）について

上記の背景を踏まえ、当社が保有する連結子会社 Hibino USA, Inc. 及び Hibino Asia Pacific (Shanghai) Limited の株式について評価を行った結果、実質価額が著しく下落していることから、2021年3月期の個別決算において減損処理を実施し、関係会社株式評価損 1,769 百万円を特別損失に計上いたしました。

なお、関係会社株式評価損は、連結上相殺消去されるため、連結業績における影響はありません。

3. 法人税等調整額（益）（連結及び個別）について

当社は、期末での将来の課税所得の十分性や将来減算一時差異の将来解消見込年度のスケジュールリング等に基づき、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、回収が見込まれる部分について繰延税金資産を計上した結果、2021年3月期の連結決算において法人税等調整額（益）632 百万円を、個別決算において法人税等調整額（益）574 百万円を計上いたしました。

4. 今後の見通し

上記につきましては、本日公表の「2021年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において計上しております。

以 上